

日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会誌

# Izumi

2020年 10月



写真左上から  
1964年・1969年・1978年・現在の中庭



特集 / コロナ禍の母校

Historia 鶴ヶ丘

鶴高今昔アルバム



教室での昼食風景

コロナ禍の足音がまだ遠くに聞こえていた2月、同窓会では卒業生のために毎年開催しているタイムカプセル事業や卒業生への同窓会活動のPRの準備を進めていました。段々と状況が厳しくなるなか、卒業式が各教室で開催されることになり、同窓会活動のPRも動画で行うことが決まり急速対応することになりました。それころから急速に同窓会活動も制約を受けることになり、例年のイベントや行事も次々と中止や延期です。母校や後輩の現役生達のことを心配しつつも未曾有のコロナ禍、なすすべもなく時間のみが過ぎて行きました。母校も授業や学校行事が大幅に制限されました。今号では母校の状況を川原容子校長にご寄稿いただきました。

## 川原校長 特別寄稿 **コロナ禍の母校**



同窓会の皆様におかれましては、大変な社会状況の中、ご苦労いかほどかと存じます。

改めて、母校をいつも温かく見守っていただき、学校を代表し心より厚く御礼申し上げます。

三月の学校休業から、様々な行事ができない状況に陥りました。卒業式は放送での実施となり、各クラスで担任と学年を中心に見送ることに、残念ながら、寂しい船出となりました。

四月に入っても、終息の方向性は見えず、入学式・始業式・新入生オリエンテーション・校外授業・部活動等は中止、もちろん肝心の対面授業も出来なくなりました。

一部オンラインで、式辞・始業式のメッセージ、さらには課題・連絡事項を随時配信せざるを得ない、異常な状況となりました。

ただ、この中でも本校は、全校生徒iPadを持たせていましたので、生徒の安全を第一に考えて、五月から七月中旬までは、Zoom・オリジナル動画・オンライン学習機能などを組み合わせて、リモートの学びを進めることができました。

しかし、慣れない学びの提案では、うまくいかないこともあり、問題点も多く出てきたことも事実です。

ただ、その中であって、すべての先生方が前向きに考え、お互いを支え「挑戦」されていたのを見て、正直驚きました。

本年度の全教職員の目標を「対話と主体性を育む挑戦」としてまいりました。また、本校のICT教育において、導入目的は「学力を上げるため」とし、三年間継続したこの時点で、振り返りをする予定でした。そのタイミングで感染症拡大という予期せぬことが起き、強く背中を押されて、進まざるを得ない状況でした。しかし、本校のすべての教員が「挑戦」できたことは、今後の学びの在り方を、いい

意味で変えていける好機と感じています。

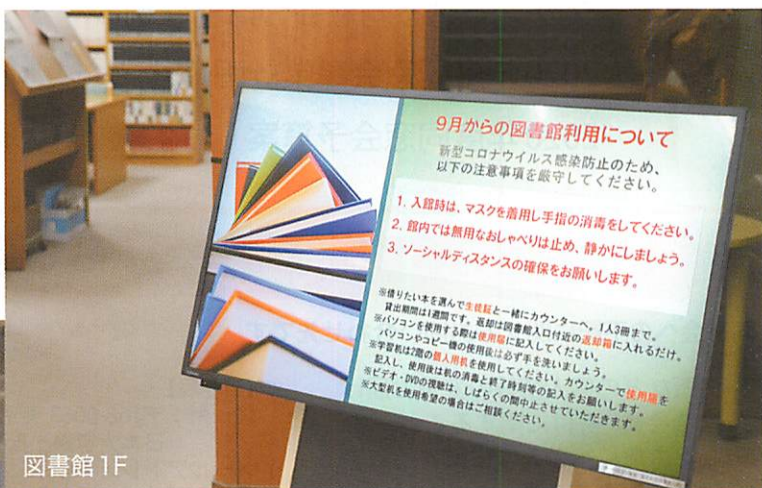
すでに問題点も、全教員の授業評価アンケートからPDCAサイクルを回すことができています。ここから、一つでも改善できるように、一緒に悩み考え、授業力向上に努めていこうと思います。

加えて、ことごとく海外研修が中止になった中で、現在20年近く交流のあるオーストラリアのグレース校と、八月から来年三月までを一期として、「Zoom Pal Project」がスタートしています。Zoomを使って、グレース校と本校から30名ずつで、楽しい、充実した交流が始まっています。グレース校の生徒は、日本語クラスの生徒達で、とても日本に興味を持っています。だからこそ、持続可能なプログラムになると大変期待しています。

本校はこのコロナ禍でも、より前向きに前進しています。ホームページ等で随時ご報告が出来ると思いますので、是非応援していただけましたら、よろしくお願ひします。



図書館2F学習コーナー



図書館1F



正面入口のサーモグラフィー



エントランスでの食券販売



正面入り口



グラウンド入り口

0 2 FOCUS……………川原校長 特別寄稿「コロナ禍の母校」

0 5 企 画……………HISTORIA 鶴ヶ丘 「鶴高今昔アルバム」

1 0 同窓会総会(総会資料)

1 0 総会の開催方式、議案

1 1 2019年度同窓会決算報告書

1 2 財産目録、会計監査報告書

1 3 グラフで見る同窓会の財務状況

1 4 2020年度同窓会事業計画(案)

1 5 2020年度同窓会予算案

## 同窓会への連絡先

同窓会への下記に関するお問い合わせ先です

- ・住所などの個人情報の変更お届け
- ・維持会費、寄付に関すること
- ・子女の母校への入学に関すること
- ・同窓会へのご意見
- ・クラス会、同期会等の開催情報
- ・思い出の品に関する情報
- ・頒布品サービスに関すること

### 【事務局】

住 所：〒168-0063 東京都杉並区和泉 2-26-12  
日本大学鶴ヶ丘高等学校 同窓会事務局  
メールアドレス：tsurugaoka@ntdosokai.org  
ホームページ：http://www.ntdosokai.org  
QRコードよりアクセスできます。



### 【維持会費・寄付金の振込先】

下記に掲載している振込先までお願いします。

## 維持会費納付のお願い・寄付のお願い

同窓会は卒業生からの維持会費により運営されています。ぜひ、ご理解をいただきご支援くださいますようよろしくお願い申し上げます。(2016年3月卒業～2020年3月卒業の方は卒業時に5年分をお預かりしているため不要です。)

**維持会費(年額)：3,000円**

維持会費は年度ごとをお願いしています。あくまでも会員皆さまのご厚意をいただくものです。納入されていなくても、過去に遡って請求されることなどはありませんので、誤解のないようお願い申し上げます。

### 維持会費・寄付のお申し込み方法

#### ●郵便局から

口座名義：日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会  
口座番号：00150 - 4 - 613083

#### ●銀行から

銀行・支店名：ゆうちょ銀行 〇一九店(ゼロイチキュー店)  
口座名義：日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会  
口座番号：当座 0613083

# Historia 鶴ヶ丘

## 特集：鶴高今昔アルバム

時代と共に学校をはじめ周辺の風景も様変わりしました。今回のHISTORIA鶴ヶ丘は今も昔も大多数の生徒が利用している明大前駅や校内の様子などを、昭和時代の写真と同じ位置から撮影してみました。懐かしきあの頃と今を比べてみてください。



1965年

▲明大前の旧駅舎 趣がありますね

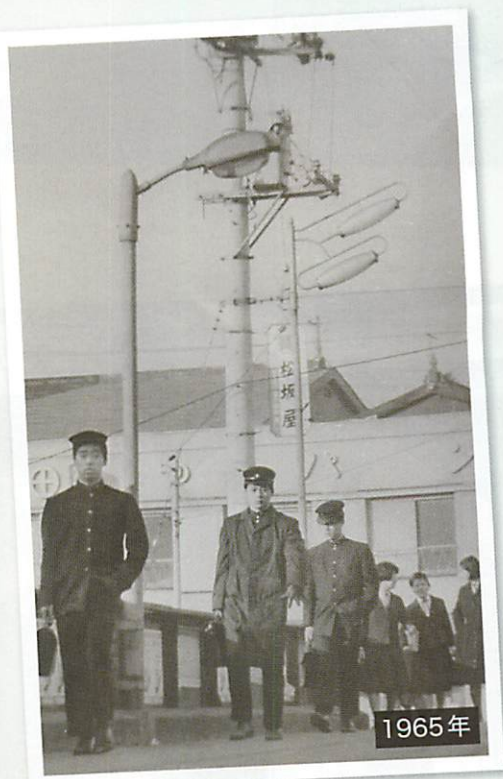


現在



1965年

現在



1965年

▲井の頭線跨線橋  
駅前に『丸十パン』がありました



1966年

▲明大前駅3番線の今昔 井の頭線吉祥寺方面のホーム



現在



現在



1965年



1965年

▲改札口もスッカリ様変わりました



現在



1965年

▲ 跨線橋から見た3番線



現在



現在



1968年

▲ 井ノ頭通り横断歩道



1963年

▲ 旧正面玄関 1963(昭和38)年竣工時のテープカット



現在



現在



1965年

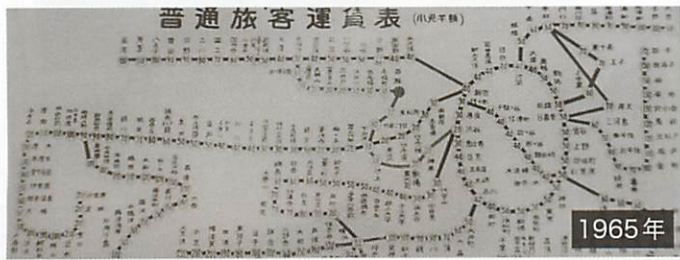
▲通用口向かいの『八十川商店』  
小腹が減ってよくお菓子を買いました



現在



1968年



1965年



1970年



1970年



現在





現在

▲グラウンドは人工芝になりました



2000年頃



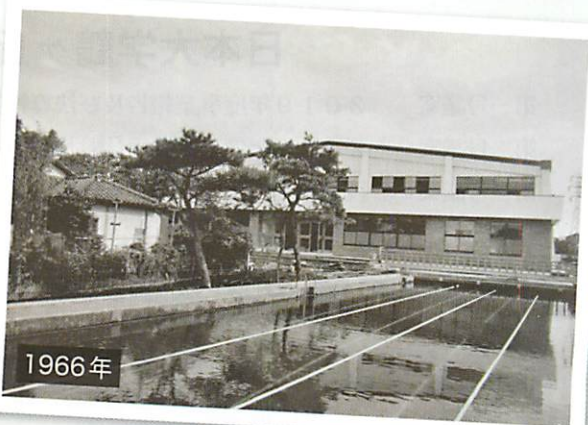
2000年頃

現在



# Historia 鶴ヶ丘

特集: 鶴高今昔アルバム



1966年

現在



1963年



現在



## 日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会総会

新型コロナウイルス感染症の蔓延に対する感染防止を目的として、今期の総会は本誌面において議案の提案を行い返信はがきによる書面決議とすることを役員会で決定しました。この決定に基づき、下記の通り議案の提案とその内容を説明申し上げます。なお、総会後の懇親会は延期致します。

### 総会の開催方式

本誌面により議案の提案とその内容を説明します。会員の皆様には同封の返信はがきにより議案の賛否を投票いただき、総会開催日に賛否を集計して同窓会公式ホームページ上にて議決結果を報告します。

返信はがき(議案の賛否の投票)の投函締切日	11月20日
同上、受付締切日	11月25日
総会開催日	11月28日
議決結果のホームページでの公表日	12月5日

返信はがきによる書面決議の集計と、それに基づく議決は下記により行います。

総会開催日時	2020年 11月 28日(土曜日) 15:00
総会開催場所	日本大学鶴ヶ丘高等学校 会議室

開催日当日は役員による議決手続きを行います。同窓生の学校への入構はできませんのでご注意ください。

## 日本大学鶴ヶ丘高等学校 同窓会 議案

第一号議案	2019年度事業報告及び決算報告の承認並びに会計監査報告
第二号議案	2020年度事業計画(案)及び予算案の提案
第三号議案	役員改選の延期に関する提案

## 2019年度 同窓会事業報告



会則の目的の達成のために下記の事業を行い、会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力しました。

- ・新入会員に記念品を贈呈
- ・会報誌の発行
- ・生徒活動への補助
- ・寄付事業
- ・体育祭への特別賞の提供
- ・ホームページ事業
- ・卒業生にタイムカプセル事業を提供
- ・キャリアガイダンスの支援
- ・懇親会(2019年11月)の開催

下記はコロナ禍により実施を見送りました。

- ・卒業式、入学式への出席
- ・鶴ヶ丘祭への出展

## 2019年度 同窓会決算報告書

下記の通り、報告申し上げます。

2019年度：2019年9月1日～2020年8月31日

### 収入の部

(単位:円)

科目	予算	決算	差異	摘要
1. 入会金	6,760,000	6,680,000	△ 80,000	334名(2019年度)
2. 維持会費	750,000	507,000	△ 243,000	169口
3. 特別会費	600,000	348,000	△ 252,000	懇親会、新年会
4. 受取利息	100	122	22	
5. 寄付金	2,000,000	620,314	△ 1,379,686	
6. 雑収入	50,000	52,780	2,780	頒布品等
(A) 当期収入合計	10,160,100	8,208,216	△ 1,951,884	
前期繰越収支差額	17,119,079	17,119,079		
(B) 収入合計	27,279,179	25,327,295	△ 1,951,884	

### 支出の部

(単位:円)

科目	予算	決算	差異	摘要
1. 事務局費	50,000	21,858	△ 28,142	事務用品、コピー代等
2. 通信・運搬費	90,000	57,718	△ 32,282	役員会・幹事会案内
3. 会合費	50,000	75,833	25,833	役員会・幹事会、貸会議室等
4. 支払手数料	85,000	84,942	△ 58	銀行送金手数料、郵便払出し料金
5. 慶弔費	100,000	0	△ 100,000	桜園会総会祝い金、他
6. ホームページ関係費	450,000	120,450	△ 329,550	制作費、webレンタル料
7. 個人情報管理費	430,000	435,600	5,600	名簿データベース管理費用
8. 会報誌発行費	1,500,000	1,344,816	△ 155,184	会報誌制作、印刷
9. 総会案内等郵送費	3,700,000	3,692,312	△ 7,688	会報誌と併せて発送
10. 総会費	430,000	411,489	△ 18,511	総会・懇親会
11. 鶴ヶ丘祭	150,000	5,463	△ 144,537	コロナ禍により中止
12. 歓送迎会	0	0	0	
13. 新年会	300,000	180,000	△ 120,000	
14. 卒業記念品代	400,000	354,420	△ 45,580	
15. 生徒活動奨励金	650,000	231,304	△ 418,696	全国・関東大会等出場時他
16. 卒業を祝う会	20,000	24,183	4,183	タイムカプセル事業
17. キャリアガイダンス	30,000	0	△ 30,000	講師派遣の支援
18. 頒布品サービス	350,000	10,623	△ 339,377	頒布品サービス
19. 委員会活動費	200,000	60,373	△ 139,627	学校行事、イベント、広報各委員会
20. 寄付事業	100,000	100,000	0	日本大学創立130周年記念寄付
21. 予備費	400,000	0	△ 400,000	その他行事
(C) 当期支出合計	9,485,000	7,211,384	△ 2,273,616	
(A)-(C) 当期収支差額	675,100	996,832	321,732	
(B)-(C) 次期繰越収支差額	17,794,179	18,115,911	321,732	
(D) 未払金		1,756,879		決算時点での未払金
(E) 資産繰越額		19,872,790		

## 財産目録

2020年8月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
1. 現 金	185,667	受取人払郵便支払用(学校に預託)・他
2. 普通預金		
3. みずほ銀行北千住支店	6,114,622	一般会計口座
みずほ銀行神田支店	2,689,896	寄付事業口座
みずほ銀行神田支店	4,464	会計事務口座
みずほ銀行神田支店	8,000,204	引当金口座
三菱東京UFJ銀行西永福支店	188,032	その他(過去に開設した口座)
株式会社ゆうちょ銀行		
振替口座 00150-4-613083	2,689,905	維持会費入金口座
資産合計		
正味財産	19,872,790	

上記の通り報告致します。

2020年10月10日

日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会

会 長 阿部 栄介 ㊟

会長代行 田中 貴子 ㊟

会長代行 田中 則雄 ㊟

会 計 広村 太佳子 ㊟

## 会計監査報告書

2019年度の事業報告、決算報告書、財産目録について厳正に監査した結果、全て適法かつ正しく処理されていることを認めます。

2020年10月10日

会 計 監 査 永野 泰 ㊟

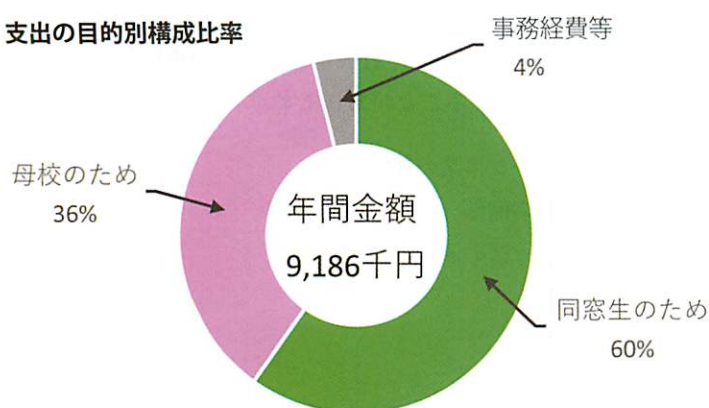
### 同窓会会則

同窓会の会則は誌面の都合により掲載致しません。ホームページをご覧ください。

<http://ntdosokai.org/html/kaisoku.html>

## グラフで見る同窓会の財務状況

支出の目的別構成比率



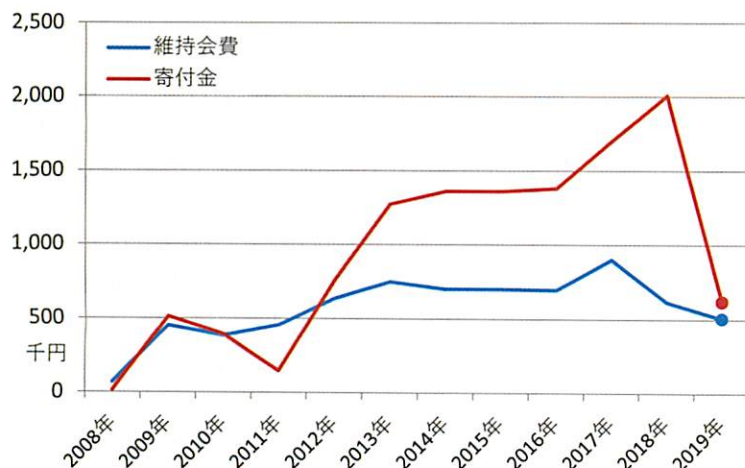
年間の支出総額は9,186千円です。  
(3年間の平均金額です)

支出は同窓会の目的に基づき下記の通りです。

- ・会員相互の親睦向上を図るための支出
- ・母校の発展に協力するための支出
- ・運営のための事務等にかかる経費

事務等にかかる経費を除き、約96%を目的のために支出しています。経費は削減のために日々改善と努力を重ねています。

同窓生からの入金状況の推移



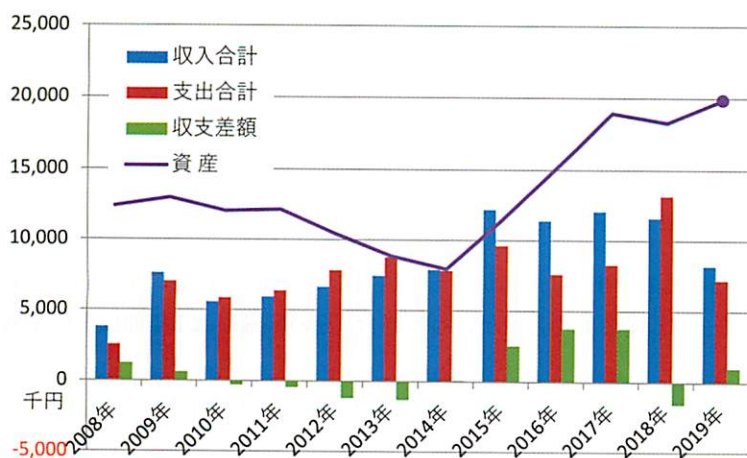
同窓会の収入源は下記の通りです。

- ・維持会費
- ・寄付金
- ・その他(同窓会グッズの頒布等)

2013年から2年間発送可能なすべての同窓生に会報誌を発送しました。

2019年は総会案内と会報誌は別送になりました。収入と会報誌の関係は深い関係にあると思われます。

収支と資産の推移



2013年度は学校に創設50周年の記念品の贈呈、2018年度は学校に寄付を行いました。

2014年度は会計期間の改定があり、2015年には初年度納入金(卒業時に5年間分の維持会費を納入)の改定を行いました。

基礎収支の改善を行い、同窓会活動に資する資金と、将来の校舎建替え時に要する寄付金の原資とする資金を蓄えています。

## 2020年度 同窓会事業計画(案)

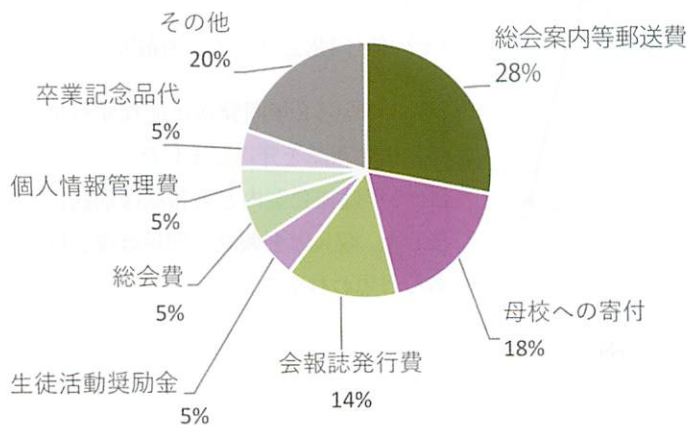
会則の目的の達成のために下記の事業を行い、会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力します。

但し、本年度は新型コロナウイルス感染症の蔓延に対する感染予防を行うため、社会情勢と母校の感染防止対策に配慮して事業を運営して行く予定です。事業計画が中止や延期、規模縮小することがあります。

- ・新入会員に記念品を贈呈
- ・鶴ヶ丘祭にて同窓会のPR
- ・生徒の活動への補助
- ・卒業式と入学式に役員が出席
- ・会報誌の発行
- ・タイムカプセル事業
- ・体育祭への特別賞の提供
- ・ホームページ事業の運営
- ・懇親会等の開催
- ・同窓会グッズの頒布事業
- ・寄付事業
- ・新規事業
- ・その他

## 財務上の課題

### 支出の目的別構成率



会報誌の発送は総会案内とともに毎年行っています。会報誌は同窓会や母校の状況をお伝えする大切なコミュニケーション手段ですが、制作・発送費用が支出の約42%を占めています。

同窓会公式Facebookページなど、10年前からSNSなどインターネットの活用を進めています。社会情勢などを見てもインターネットのさらなる有効活用が進んでいる状況です。

支出の約4割を占める紙ベースの会報誌の発行形態を見直すことが、財務上の課題のひとつと考えています。

コミュニケーション手段の多様化に合わせることで、コロナ禍で必要となったりリモート会議を始めとする諸般の新しい手段への対応なども含めて、今後同窓会の重要な課題として検討を進めます。

昨年、総会案内とともにお送りした会報誌に関するアンケートなど、これからも同窓会会員皆様のご意見を集約しながら、時代と状況に合わせた体制と手段を目指していきます。

## 役員改選の延期

同窓会会則 第12条により役員の任期は3年と定められています。来期が役員改選期です。次回の役員改選時に阿部栄介会長の退任が予定されており会長の改選となります。従来より会長が替わる場合、その準備には1年間以上の準備期間を要します。

今期がこの準備期間となりますが、コロナ禍の影響で役員会の開催などが難しい状況にあります。そのため、役員改選を1年間延期することを提案します。

# 2020年度 同窓会予算案

2020年度:2020年9月1日～2021年8月31日

## 収入の部

(単位:円)

科目	2019年度予算額	2019年度決算額	2020年度予算額	前年予算差異	摘要
1. 入会金	6,760,000	6,680,000	9,000,000	2,240,000	450名
2. 維持会費	750,000	507,000	750,000	0	250口
3. 特別会費	600,000	348,000	300,000	△ 300,000	懇親会、新年会
4. 受取利息	100	122	100	0	
5. 寄付金	2,000,000	620,314	2,000,000	0	
6. 雑収入	50,000	52,780	50,000	0	頒布品等
(A) 当期収入合計	10,160,100	8,208,216	12,100,100	1,940,000	
前期繰越収支差額	17,119,079	17,119,079	18,115,911	996,832	
(B) 収入合計	27,279,179	25,327,295	30,216,011	2,936,832	

## 支出の部

(単位:円)

科目	2019年度予算額	2019年度決算額	2020年度予算額	前年予算差異	摘要
1. 事務局費	50,000	21,858	50,000	0	事務用品、コピー代等
2. 通信・運搬費	90,000	57,718	90,000	0	役員会・幹事会案内
3. 会合費	50,000	75,833	50,000	0	役員会・幹事会、貸会議室等
4. 支払手数料	85,000	84,942	85,000	0	銀行送金手数料、郵便払出し料金
5. 慶弔費	100,000	0	100,000	0	桜園会総会祝い金、他
6. ホームページ関係費	450,000	120,450	450,000	0	制作費、webレンタル料
7. 個人情報管理費	430,000	435,600	435,000	5,000	名簿データベース管理費用
8. 会報誌発行費	1,500,000	1,344,816	1,000,000	△ 500,000	会報誌制作、印刷会報誌制作、印刷
9. 総会案内等郵送費	3,700,000	3,692,312	2,200,000	△ 1,500,000	会報誌と併せて発送
10. 総会費	430,000	411,489	50,000	△ 380,000	総会・懇親会
11. 鶴ヶ丘祭	150,000	5,463	150,000	0	出展、生徒会に景品提供
12. 歓送迎会	0	0	0	0	
13. 新年会	300,000	180,000	300,000	0	
14. 卒業記念品代	400,000	354,420	450,000	50,000	
15. 生徒活動奨励金	650,000	231,304	500,000	△ 150,000	全国・関東大会等出場時他
16. 卒業を祝う会	20,000	24,183	30,000	10,000	卒業を祝う会の後援
17. キャリアガイダンス	30,000	0	0	△ 30,000	講師派遣の支援
18. 頒布品サービス	350,000	10,623	100,000	△ 250,000	タイムカプセル事業
19. 委員会活動費	200,000	60,373	150,000	△ 50,000	学校行事、イベント、広報各委員会
20. 寄付事業	100,000	100,000	100,000	0	日本大学創立130周年記念寄付
21. 予備費	400,000	0	500,000	100,000	頒布品サービス、その他行事
(C) 当期支出合計	9,485,000	7,211,384	6,790,000	△ 2,695,000	
(A)-(C) 当期収支差額	675,100	996,832	5,310,100	4,635,000	
(B)-(C) 次期繰越収支差額	17,794,179	18,115,911	23,426,011	5,631,832	

## 同窓会ホームページのお知らせ



### 同窓会公式ホームページ

<http://www.ntdosokai.org>

同窓会のイベントや活動報告を掲載しています。年間スケジュールや会則をはじめ、同窓会の情報と、イベント開催時の写真なども豊富です。ぜひご覧ください！

### 同窓会 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/NTH.Dousoukai>

Facebookにも同窓会の公式ページがあります。こちらのサイトでは、同窓会活動をリアルタイムで掲載中！同窓生のお店紹介など、幅広い広報活動をしています。

### 同窓会 Facebook ページ "IZUMI"

同窓生参加型のFacebookページです。こちらのサイトでは、同窓生からのメッセージを中心に掲載しています。(同窓会 Facebook ページからリンクしています。)

## 会報誌の特別編集に関して

今回の会報誌は新型コロナウイルス感染症の蔓延に対する感染予防を行うため、同窓会活動の中止や延期、規模の縮小が相次ぎました。また母校も同様に行事など実施が例年と異なる状況になっています。

会報誌の制作も取材が行えないことや編集会議の開催が難しいことから特別編集体制で発刊することになりました。ページ数は少ないですが、コロナ禍の母校の状況や過去の写真を活用した誌面を全力で制作しました。来期からは新常态を意識した編集体制や方法で誌面を提供していきたいと思えます。

#### ※個人情報の取り扱いに関して

個人情報はプライバシーポリシーを設け、会長が委員長となる  
会員情報保護管理委員会で適切な運用をしています。

プライバシーポリシーの全文は下記のWebページをご参照ください。

<http://www.ntdosokai.org/html/pp.html>

日本大学鶴ヶ丘高等学校 同窓会

発行人:阿部 栄介

Mail: [tsurugaoka@ntdosokai.org](mailto:tsurugaoka@ntdosokai.org)

編集:会報誌制作委員会

URL: <http://www.ntdosokai.org>

日本大学鶴ヶ丘高等学校 同窓会誌

日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会誌  
**Izumi**

2020年10月